

大凧 便り 第116号

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界凧博物館東近江大凧会館 平成28年1月25日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町 3-5

TEL : 0748-23-0081 FAX : 0748-23-1860

IP : 050-5801-1140

開館時間 : 9時~17時 休館日 : 毎週水曜日、第4火曜日、祝日の翌日
平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎週第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

~空高く舞い揚がれ~!

~祝 新成人大凧揚げ~ 「縁を結ぼう」



1978年から
続く恒例の祝新成人
20畳敷大凧の
飛揚が1月10日

(日)に聖徳中学校のグラウンドにて行われました。式典を終えた新成人が続々と集まり、まずは大凧の前で記念撮影をし、飛揚祈願を行った後、いよいよ飛揚です。

気持ちも服装もキリッと、また華やかな新成人がグラウンドに集合し、大凧保存会会長の太鼓の合図と共に約60名の手によって飛揚されました。今年は良いお天気に恵まれ、上空50mほどにふわりと浮かびあがりました。

今年の判じもんは、干支である申を題材にして、上部に棒を持った日本猿を描き、下部に朱色の「結」の大文字を入れて「縁(猿)を結ぼう(棒)」となります。新成人のみなさんには、大人の仲間入りをして社会に出て、結ばれていく新しい縁を大切にして、社会で結ばれた縁で活躍してほしいという願いが込められています。



鬼はそと～♪福はうち～♪「鬼の凧、福の凧」

1月28日(木)～2月14日(日)

開館時間 午前9時～午後5時まで

(ただし、入館は午後4時半まで)

期間中の休館日 毎週水曜日、祝日の翌日

入館料 一般：300円 小・中学生：150円

鬼はそと～♪福はうち～♪

「鬼の凧、福の凧」

日本各地の様々な「鬼」の凧をプロデュース

来館者プレゼント①
期間中の来館者
先着300名様に
鬼の面をプレゼント

来館者プレゼント②
1月30日(土)から、
先着100名様に
「福豆」をプレゼント

親子凧作り教室
東近江のガオさんの
凧を作ろう
1月30日(土)
9:00～12:00
定員 25名
参加費 ひとり 500円
対象 3歳以上
(但し、小学生以下は保護者同伴)

平成28年1月28日(木)▶▶2月14日(日)

世界凧博物館 東近江大凧会館

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3-5 開館時間 午前9時～午後5時 (但し入館は午後4時30分まで)
TEL.0748-23-0081 入館料 一般/300円 小・中学生/150円
IP電話: 0505-801-1140 休館日 毎週水曜日、第4火曜日、祝日の翌日 http://oodako.net/

「親子凧作り教室」～東近江のガオさんの凧を作ろう～

参加者募集中

開催日：1月30日(土) 午前9時00分から

参加費：一人(凧一枚) 500円 募集人数：25人

締切：定員になり次第 申込先 大凧会館：電話 0748-23-0081

皆さんこんにちは！早いもので1月もあっという間に月末です。2月に入るとやはり「節分」です。以前は、あちこちの玄関先には魔除けとして柊木に鰯の頭が掲げられ、家の中では「鬼はそと 福はうち」と豆まきをして、年の数だけ



教室で製作する「ガオさん」の凧

豆を食べたものです。今年も東近江大凧会館では2月の節分の日に併せた、特別企画展示「鬼の凧、福の凧」を開催します。全国各地の鬼の絵が描かれた凧と、福を呼ぶ凧・「福助凧」を展示します。

福助凧は愛知県安城市桜井地域発祥の伝統凧で福助の形をしたちょっとユニーク



プレゼントする「鬼の面」と「福豆」

な凧です。この展示期間中で先着300名の皆様に「鬼の面」を又、1月30日(土)から先着100名の皆様に「福豆」をプレゼント致しますので、ご家族お揃いでご来館下さい。尚、1月30日(土)には親子凧作り「東近江のガオさん」の凧作り教室を開催いたします。定員には少し余裕がありますのでこの機会に珍しい凧を作ってみてはいかがでしょうか。

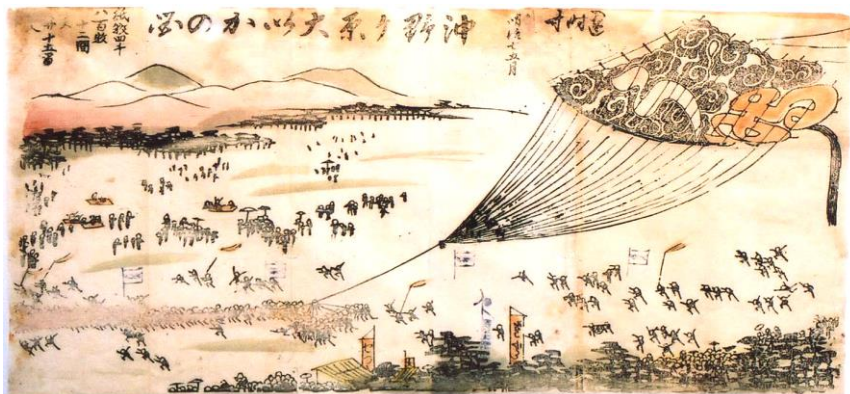
ひとつきひとたこ
一月一凧



1874年(明治7年)には、「上は開けて下は穩」の160畳敷大凧を飛揚したときに風が強かったため、すぐさま落下し大破したと記録が残っています。図柄は、上部に「軸」の開いているものを描き、下部には「穩」の文字が書かれていることは分かっていますが、飛揚の絵図などは残っていません。直ちに同じ大きさの縦9間、横9間の160畳敷大凧「時の運に叶ふ」が揚げられています。揚げられた様子絵と版画が残っており、大凧飛揚絵図は、八日市町金屋に居住していた川嶋文峰氏の筆であることが分かります。



飛揚絵図



版画

図柄は、上部に「雲」を描きその中に「う」の文字を入れ、下部には「時」の文字が書かれています。

＝富山へ研修に行ってきました！＝



こんにちは！今回ご紹介するのは、先日お邪魔しました、富山県にある「富山県こどもみらい館」への研修についてです。なぜ富山まで？と思われるかもしれませんが、実は昨年秋に、大凧会館の企画展で展示していた「戦時中のおもちゃ」の展示物を借主の方の了承を得て、大凧会館展示終了後に梱包してそのままこどもみらい館さんへ展示するという事になった経緯があり、見学と施設の研修をすることになりました。当日は寒さもさほどなく、ですが富山県に入ると雪がうっすらと積もっていて日本海側らしい風景に出会いました。こどもみらい館入口手前の階段手摺には鐘がついてあり、上りながら鐘を鳴らすと童謡の「ふるさと」のメロディーが流れるようになっているので、入前から子供の興味を引く構造にな



っていることに驚きました。そして中に入ると、早速戦時中のおもちゃの展示があり、「昭和のはじめのおもちゃ」と題して展示されていました。展示スペースが大凧会館より広く、展示ケースもたくさんあり、尚且つ現代との比較した展示を行っていただいたので子供にはわかりやすい展示方法になっていることがとても勉強になりました。また、館内の作りがとても面白く、迷路のような通路や触る・遊ぶ・作る・読むなど、子供と一緒に大人も楽しめるような展示内容で、リピートして行きたくなるような施設でした♪今回の研修で大凧会館の来館者がさらに来ていただけるように生かしていきたいと思っております！

＝2016年2月の予定＝

- 14日(日)まで 鬼の凧展
- 1日(月) 奈良女子大学付属小学校1年生見学
- 4日(木) 箕作小学校3年生見学
- 12日(木) 蒲生東小学校3年生見学
- 18日(木) ひな人形の凧展 3月13日(日)まで
- 19日(金) 蒲生北小学校3年生見学
- 21日(日) 家族ふれあいサンデー